

大阪市此花区災害リスク詳細分析レポート

S.ogata, Team CUI

ららら, Team CUI

yusa-san, Team CUI

クロード, Team CUI

要旨

大阪市此花区の災害種類とランク別建物数集計レポート

目次

0.1. 災害種類とランク別建物数集計	3
0.2. 河川氾濫リスク詳細分析	3
0.3. 津波リスク詳細分析	3
0.4. 高潮リスク詳細分析	3
0.5. 総合分析と対策提案	3

0.1. 災害種類とランク別建物数集計

大阪市此花区では、河川氾濫、津波、高潮のリスクが確認されています。総建物数は616,319棟であり、各災害のリスクに対する建物数は以下の通りです。

表1. 災害種類別建物数集計

災害種類	総数	割合
災害種類	総数	割合
災害種類	総数	割合

このデータは、災害時の避難支援や対策の立案に役立つ重要な情報です。

0.2. 河川氾濫リスク詳細分析

河川氾濫リスクは最も深刻で、903,024棟（146.5%）の建物が影響を受けています。

表2. 河川氾濫リスクランク別建物数

ランク	建物数	割合
ランク	建物数	割合
ランク	建物数	割合
ランク	建物数	割合

河川氾濫リスクの大部分（69.8%）が0.5m以上3m未満の浸水深に集中しており、避難計画の重要性が示されています。

0.3. 津波リスク詳細分析

津波リスクは149,192棟（24.2%）の建物に影響を与えています。

表3. 津波リスクランク別建物数

ランク	建物数	割合
ランク	建物数	割合
ランク	建物数	割合
ランク	建物数	割合

津波リスクも72.3%が0.5m以上3m未満の浸水深に集中しており、早期避難の重要性が示されています。

0.4. 高潮リスク詳細分析

高潮リスクは194,127棟（31.5%）の建物に影響を与えています。

表4. 高潮リスクランク別建物数

ランク	建物数	割合
ランク	建物数	割合
ランク	建物数	割合
ランク	建物数	割合

高潮リスクは他の災害と比較して高浸水深（3m以上）の建物が多く、特に5m以上10m未満の建物が29.6%を占めています。

0.5. 総合分析と対策提案

災害リスク対象建物は1,246,343棟（202.2%）に達し、多くの建物が複数の災害リスクに同時にさらされています。

表5. 災害リスク総合統計

指標	数値
指標	数値
指標	数値
指標	数値

この高い重複率は、複数の災害リスクに対する包括的な対策の必要性を示しており、避難計画、建物の耐水性能向上、緊急避難場所の整備が急務です。